

1. 目的

現在、国際社会においては、グローバル化が急速に進展する中、あらゆる分野で国境を越えた協力・調整・交渉が不可欠となっており、国際社会のみならず、地域社会等におけるグローバル化対応を牽引・指導するリーダーが必要となっている。

グローバルユースリーダー育成事業「シップ・フォー・ワールド・ユース・リーダーズ」は、陸上研修、船上研修、海外研修（訪問国活動）を行うことにより、各国の外国青年とのディスカッションや文化交流を通じて相互理解を深め、有識者によるセミナーの受講や参加青年が自主活動を企画することによって、異文化理解対応力やコミュニケーション力を高め、リーダーシップやマネジメント力の向上を図り、併せて参加青年の国際的な視野を広げ、国際協調の精神を育てることにより、国際化の進展する各分野でリーダーシップを発揮することができる青年を育成することを目的にする。

2. 事業内容

日本と世界の10か国の青年が、7日間の陸上研修及び12日間の船上研修（国内寄港地2地域の活動含む。）に参加し、ディスカッションやセミナーなどの各種の研修や交流活動を行う。また、日本参加青年は、船上研修終了後、ディスカッションのテーマ（異文化理解、教育、情報・メディア、社会起業家精神、ボランティア精神）ごとにに応じて5か国（バーレーン王国、ニュージーランド、ペルー共和国、スリランカ民主社会主義共和国、トルコ共和国）のうち1か国を訪問する。

- (1) 陸上・船上研修 ディスカッション、セミナー、ナショナル・プレゼンテーション（各国事情紹介）、その他の多国間交流活動など
- (2) 寄港地活動（国内2地域） 各種施設の視察、地元青年等との交流など
- (3) 海外研修（日本青年のみ） ホームステイ、各種施設の視察、現地青年等との交流など

3. 参加国

バーレーン王国、ブラジル連邦共和国、インド、ケニア共和国、ニュージーランド、オマーン国、ペルー共和国、スリランカ民主社会主義共和国、トルコ共和国、英国及び日本

4. 構成

- (1) 管理官（1名）、副管理官（2名）、管理部員等（20名程度）
- (2) 研修アドバイザー1名、セミナー講師1名
- (3) 日本参加青年約110名、外国参加青年100名（10か国×10名）
（参加青年数には、各国代表団のナショナル・デレゲーション・リーダーを含む。）

5. 日程

- (1) 外国参加青年来日・国内活動・陸上研修等 平成27年1月21日（水）～2月1日（日）
- (2) 日本参加青年直前研修（日本参加青年のみ） 1月24日（土）～1月25日（日）
- (3) 陸上研修 1月26日（月）～2月1日（日）
- (4) 船上研修 2月2日（月）～2月13日（金）
※ 寄港地活動 日本国内2か所（那覇、大船渡）
- (5) 日本参加青年海外研修 2月14日（土）～2月21日（土）
※ 5グループに分かれ、バーレーン王国、ニュージーランド、ペルー共和国、スリランカ民主社会主義共和国、トルコ共和国のうち、それぞれ1か国を訪問。
- (6) 日本参加青年帰国後研修 2月22日（日）～2月23日（月）

6. 航路概略図

